毎月10日発行 行 発 東京都新宿区若松町17番 18号(郵便番号162 0056) 公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

電 話03 (3203) 9236(代表) FAX03 (3204) 8145

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記 振替口座をご利用下さい

> 天に構へて 早くつめ

読料 = 2,500円

せん太刀を

道

歌

編集人 可児 晋

1ヵ年

郵便振替

打ち逃しなば

横に斬るべし

うございます。 皆様あけましておめでと

昨年は公私ともに本当に

が行われました。講習会は 東欧のアルメニア、ベラル 会、巡回指導 人に及ぶ講習

けでも9回、 からの派遣だ 派遣者109 会が数多く開

き年を、合気道を修業され 猛威を感じました。その他 あるとしみじみ感じます。 でとうございます」と新し 零時・越年稽古中に「おめ あまりにもめまぐるしく変 力では解決できない自然の まった御嶽山の突然の噴火 感じています。また、台風 る皆様とともに祝すことが わる世の中、平成27年元旦 など自然災害があり、 くの登山者を巻き込んでし 11・12号による豪雨、それ ちも走り回っていたように 色々なことが起こり、気持 できることが本当に幸せで による洪水・土砂崩れ、多 公益財団法人合気会にと 人の 励んでおります。前回調べ 平翁の技と哲理が理解さ う証ではないでしょうか。 全世界に広がっていると れた国・市を示した地図が 聞に、本部からの派遣で訪 も多く、合気道の裾野の広 国の参加者に止まらず広範 め多くの国々で開催されま 0ヶ国の地域で開祖植芝盛 載っておりますがそれだけ のでした。現在、合気道新 がりと充実を感じられるも 囲の国と地域からの参加者 したが、情報網により開催 ン等なじみの薄い国々も含 現在合気道は国内外13 多くの愛好者が稽古に な資料と歴史の記録、

(毎月1回10日発行)

植芝守央 を忠実に心身の錬成を積み ということと並行して、 ばくるほど、道を追及する っています。 重ねて行くということを大 そ最も大切にしてゆかなけ ません。合気道の精神、

新

かりとさせ、「道」

の根幹

と思っております。

合気道道主

キスタン、アゼルバイジャ ーシ、中央アジアのウズベ 的なものであろうと、膨大えそれが血の通わない機械 が経とうとも変わるもので の様々な記録・管理は必要 ねていくほどに組織として はありませんが、歴史を重 大きな輪が広がったわけで 在、世界130ヶ国にまで 代から60年以上経った現 く門戸を開いた合気道です れた道場で一般の方々へ広 になってきています。 道場の受付などしていた時 戦後まもなく、 母が私を背負いながら 合気道そのものは月日 たと

を守ってゆかなければなり 織全体を様々な角度から眺 切にしていただきたいと願 ればならない事です。基本 を正しく継承してゆく事こ 大きな組織となってくれ 管理していかなければ 組 技 道主個人としては、 っくりと、皆様と共に堅実 り添い、穏やかにそしてじ 和に暮らす事を意味してい 安泰を示し、いつまでも平 求めていくつもりです。 本来の五感を大切に、道を することを始めとする人間 ます」とあります。 に歩んでいきたいと思いま 家もしっかりと中心に寄 「群れをなす羊は、家族の さて、今年は未年です。

合気道

なりません。

部道場指導部をはじな た約百名の参加者は時

かに稽古を行った。

力強い言葉で始められ、

学生同士が、

必須であると痛感しており いう道を守り、受け継ぎ、 理は、あくまでも合気道と のためのデーター保存・管 伝達するための組織として 会員

れ、本部並びに地域道場の 旦の午前零時半まで行わ は、大晦日の23時半から元 恒例の本部道場越年稽古

会員ら二百名が参加した。

稽古に先立ち植芝守央道

部道場3階道場で、

主は、開祖資料室神前と本

た。「あけましておめでと 芝守央道主の指導で行われ

うございます」との道主の

る飛躍を望むところです。 ることが出来、今年も更な

海外においても例年の巡

がった合気道ですが、広が

世界130ヶ国にまで広

史を公益財団法人合気会と

合気道という道の歴

いう組織として正しく管理

がったことになります。 それから新たに35ヶ輪が拡 た時は95ヶ国でしたので、

りまして、昨年全ての大き

4行事などを成功裏に終え

を共にし、新年を迎えると 稽古終了後、植芝道主から と来る年の祈りを奏上。 始めは、6日午前6時半よ われ、和やかに幕を閉じた。 す」と挨拶があり新年のス ていきたいと思っておりま とは誠に素晴らしく感謝致 い中、黙々と稽古をした。 しております。気持ちを新 「こうして皆様と共に稽古 平成27年の本部道場稽古 新春稽古始め 稽古は植芝道主の指導で -トを切った。 直会が行 に、今年も皆様と頑張っ 参加者は隙間のな

り、本部3階道場にて、 植

第 54 全 玉 会

前半は関東学生合気道連盟 あふれる演武が行われた。 日に開催、93団体579名 武大会は、平成26年11月29 第54回全国学生合気道演 1団体2分の若さ

校、北海道学生合気道連盟 東北学院大学工学部が演 3校、昨年度連盟賞受賞校 合気会本部道場指導部の金 武。前半の演武が終わると、 の獨協大学、東京都市大学、 校、東北学生合気道連盟6 (前半)28校、賛助演武2 中部学生合気道連盟7

約350人の参加者が集ま 谷大学、昨年度会長賞の弘校、昨年度斯道奨励賞の龍四国学生合気道連盟校10 生の演武に釘付けになり、 前大学、最後に植芝守央道 女学園大学と広島大学、 昨年度連盟賞受賞校の椙山 合気道連盟(後半)24校、 間近で道主先生の演武を拝 た。多くの学生が畳を囲み 主による総合演武が行われ 西学生合気道連盟11校、中女学園大学と広島大学、関 約7分間の演武が終了. 後半の演武では関東学牛 会場全体が道主先 花束贈呈がさ

の交流を深めた。幸い大き な怪我もなく稽古錬成が終

湘南藤沢、日本大学生産工・岩手大学、慶応義塾大学・岩手大学、慶応義塾大学・温盟賞 **ざれた。今回は、「会長賞** 斯道奨励賞、連盟賞が発表 国学生演武大会の会長 閉会式では、第54 賞全

景長 七宮 大 関西学生合気道連盟次期委 員長 相田 賢宏 中四国学生合気道連盟次期 委員長 奥谷 亮 祝賀会には道主先生、来 で、合気会、大学の先生方、 学生で大いに盛り上がり交

国学生合気道演武大会は盛 流を深めた会になった。全 (全国学生合気道連盟委 鈴木寛也)



 \Diamond

学部、滋賀大学、和歌山大学男子部」が各賞を受賞した。演武大会終了後、祝賀た。演武大会終了後、祝賀会が行われ、各地区の次期会が行われ、各地区の次期の登表がされた。 **連りである。**

員長 中部学生合気道連盟次期委 中部学生合気道連盟次期委 東北学生合気道連盟次期委 北海道学生合気道連盟次期 次期委員長 井浦 博夢全国・関東学生合気道連盟 岩永 優斗

委員長

全日(木) 3日(金) 合気道学校前期開講式「中級・初級・上級」(本部) 開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会(本部) 開祖御命日 合気神社大祭(笠間市・合気神社) (公財) 合気会理事会・評議員会(本部) 第37回全日本合気道演武大会(日本武道館) 第37回全日本少年少女合気道錬成大会(日本武道館) ~8月5日(水) 暑中稽古(本部) 第14回全国高等学校合気道演武大会(東京武道館) 20日(木)学校合気道演武大会(東京武道館) 20日(日) 茨城支部道場講習会 20日(日) 茨城支部道場講習会 2日(金) 3日(土) 合気道学校後期開講式「初級・中級・上級」(本部) 第55回全国学生合気道演武大会(日本武道館) 第55回全国学生合気道演武大会(日本武道館) 稽古納め(本部) 越年稽古(本部)

(土) 29日 (永)

(土) (月) (土) (木) (土) (木)

(土) (金) (木)

7月19日 27日 8月1日 19日 9月19日 10月1日

実直 カン 寧な生

古藤曻司 気会 常務理事公益財団法人合

げます。 り新春のご挨拶を申し上 ございます。 年頭に当た あけましておめでとう

想させます。 新しいことは希望を連

とです。 ました。 スに道友の皆様は何を描 を重ね、飽くことなく自 年も日本の三人の研究者 がノーベル賞を授与され かれるのでしょうか。昨 自らの課題に日々研鑽 新年の真っ白なカンバ 誠に喜ばしいこ

分を信じ長きにわたり取 り組んだ姿勢が、成功を

がりました。 収め、受賞の栄誉につな

一き方

を

道程がどのようであった とき、結果そのものより かが問われます。 実直かつ丁寧な生き方 変化の速い効率が求 一つの目標に精進する

ます。

30年も前に青色発光ダイ

-ドの現象を捉えてい

何故なら博士たちは、

か光を放つことを教えら 度に、このことを意識し められる現代でも、 れたような気がします。 私達も日々稽古に臨む いいつ

う。合気道の精神が最も の手助けともなると信じ との精神性を培い、錬成 現れている勝敗がないこ のとなってくるでしょ され、自ずと質も違うも

で稽古が続いています。 が開かれ、24時間何処で て世界130ヵ国に支部 にのですから。 合気会も昨年末を以っ

て行うことで稽古も熟成 部と一体となって、国際 的普及活動に邁進された 結果に他なりません。 道主が先頭に立ち指導

く思っています。 道と認知されたことと実 族を超えて和合出来る武 が世界に益々浸透し、 感し、本当に心から嬉し 開祖の「合気」の教え 民

げ、挨拶といたします。 ますようお願い申し上 てたゆまぬ精進に励まれ のご健勝を祈念し、 平成二十七年一月 本年も道友お一人一人 併せ

あった。 しぶりの再会に旧交を温め

新

千葉工大は50周年

聞

道

葉工大も参加団体である7 行をお迎えし、昨年11月1 道部創立50周年記念祝賀会 日習志野市にある大学構内 天学学生合気道連合会の法 来賓として小宮一仁学長 十葉工業大学体育会合気 植芝充央本部道場長代 故 の隆盛は、学生合気道の発 言葉も伝えられた。 る。そしてその影には学校 辞の中で「今日ある合気道 を奮起する、 欠であった」などと述べら する関係各位の協力が不可 当局の理解とOBを始めと 展が大きな力となってい れ、現役学生の更なる努力 植芝本部道場長代行は祝 暖かい期待の

に於いて開催された。

気柔術本部長ほか、全国か でもある近藤勝之大東流合 橋大の各師範、部創設者 組み校歌を斉唱する頃に が満ち溢れていた。 晴れにも似た爽やかな気概 ったが、参加者全員が肩を 当日は生憎の雨模様であ 各自の心のなかでは秋

ら約8名のOBが参加し久

政大、東海大、日大生産、

有川定輝師範が組織し、 をはじめ大学関係者や、

成功裏に幕を閉じた。 20年後の再会を期して会は 周年記念誌が贈られ、10年 守央道主の祝辞を賜った50 **応野合気親和会会長** また、参加者には、 植芝 長谷 習 充実した特別講習会の後、 長代行植芝充央先生による 午後1時から合同演武大会

岩手大は45周年

周年記念並びに岩手山麓合 岩手大学合気道部創立45

った。演武は、岩手大学生

気道日高道場

創立5周年記 月7日、本部 12 会·特別講習 手県営武道館 岩手大学の師 芝充央先生を 開催された。 参加で盛大に で150名の お迎えし、岩 道場長代行植 本大会は、

会でもあった。 手大学感謝状受賞を讃える 気道による人材育成の貢献 っての大学や岩手県での合範日高浩先生の永年にわた による岩手県教育表彰、 午前11時から、本部道場 岩 の他、 学院大、山形大等、さらに県 東北大、東北薬科大、東北 模範演武として本部道場長 武が展開され、最後に総合 内8つの道場から多数の演 国学生合気道連盟委員長や

木俊一先生からのお祝いメ 先生の祝辞、前環境大臣鈴 長の挨拶のあと、植芝充央 気道部顧問日高史裕大会会 開会式では、岩手大学合

ッセージに続き、演武とな 先生をお迎えし、大学合気 やかに祝賀会が行われた。 生のご臨席を賜り、 青少年会館に移し、植芝先 た。引き続き、場所を隣接の 参加者に謝辞が述べられ 高師範から植芝充央先生や 本部道場長代行植芝充央 終始和

植芝本部道場長代行の天地投げ 間の交流の成果や自校の部 契機に全国や東北等、大学 先生の華麗な演武や大学生 員拡大への決意の声が聞か なった本大会の意義は大き 動機づけになったとの感想 の演武に感動し、今後への れた。また、参加した県内 がたくさん寄せられた。 **道場や中高生からは、植芝** 大学生からは本大会を

慶大藤沢は20周年

全 開催した。 気会は、平成26年11月23日 に創立二十周年記念行事を 慶應義塾大学湘南藤沢合

招待演武として、

身、呼吸法」のり身、転換、転 た。 四つの動きが 時まで、学生・OBOGを中 階にて、午後1時半から3 心に36名が参加して行っ 習会を、合気道本部道場3 長代行を招いた記念特別講 稽古は、「入

行われた。閉会式では、日 代行植芝充央先生の演武が



第二部では子供たちに 付きと学びがありま 分に楽しみながら多く たちは伸び伸びと稽古を存

による

気道錬成大会」を加盟団体

くの気

大会を終了しました。

た。

を通して、それぞれの技の 正面打ち入り身投げ、座技 それぞれの技同士の動きの 中での動きのつながりと、 方投げといった基本的な技 正面打ち一教、横面打ち四 谷駐屯地体育館で植芝守央 つながりを再確認した。

まず、植芝充央本部道場 年記念式典を執り行った。 の後慶應義塾大学湘南藤沢 テルセンチュリーサザンタ 部師範から祝辞を頂き、 式典の最初に植芝道場長代 ワーにて16時より、二十周 講習会終了後、小田急ホ 櫻井寛幸本部道場指導 そ

少年少女錬成大会

大阪府連が第3回

回大阪府少年少女合気道

大阪府合気道連盟は「第

歓談に移 沢合気道三田 教授の乾杯で 会 (OB会) 後に、湘南藤 明を挟み、最 た。間に主将 慶應義塾大学 による決意表 つ ご父兄の方々が熱心に子ど 体の指導員に加えて多数の の参加となりました。 200名を超える小中学生 今年は加盟団体のみならず 錬成大会」を昨年12月6日、 心館」にて開催致しました。 招き、吹田市立武道館「洗 他府県よりの参加もあり、 植芝充央本部道場長代行を

気会、朝雲新聞社、防衛ホー 武大会(主催-防衛省合気 第53回全目衛隊合気道演 道連合会、後援=(公財)合

午後1時より、防衛省市ヶ ム新聞社)は昨年12月6日 なる様に演武に励まれるこ の演武会が1年間の納めと 続いて植芝道主は祝辞で とを祈ります」と挨拶した。 気道連合会会長は「今日と 道主を迎えて開催された。 開会式で西正典防衛省合

があり、 発展させていく」との挨拶 そしてOB同士のつながり 長から、「現役生とOB、 をより一層強固にし、 盛況のうちに終了 会を

高知県連が講習会

範を招き、昨年10月

連盟講習会・演武大会は、 平成26年度高知県合気道

気道グループの10道場から 産合氣凌雲館を初め連盟加 もたちの稽古を見守ら 氣流会、誠武館、高知県合県合心館そして、県内より 総勢400名を超する 入6道場、連盟外より愛媛 れ、今年連盟に加入し 寒波襲来の寒さを吹き 約8名が参加して盛大 U飛ば 一場は ħ

土橋正明)

子供たちへのサポ

自衛隊演武 53 🗖

第53回全自衛隊合気道演武大会

演武を披露されて大会は締 武を皮切りに、24支部から 約180名が演武を行っ す。」と述べた。 た。最後に道主が総合説明 めくくられた。 演武会は西正典会長の演

きを中心とした稽古が行わ た。主に転換と入身の 人本部道場指導部師範の指 10時から1時間半、 導による合同稽古が行 なお演武会に先立ち 行われ 体捌 へ 澤勇 一午後

高知県立武道館にて開催さ 大澤勇人本部道場指導部師 した武 世

間の講習を、参加者全員け 開催されました。 終了することができまし が人を出すこともなく無事 0名の会員が参加し、2時 当日は県内各地より12 義な2日間でありました。 局 え!』の掛け声で笑顔の集 を流して稽古ができた有意 合写真を撮影、爽やかな汗 (和歌山市合気道連盟事務

申し上げます。第53回、こ 武大会の開催心からお祝い たと確信いたしておりま 5回という伝統を作り上げ 道に取り組んできた流れが の方々が心血を注いで合気 から今日に至るまで自 れは連綿として53回ぎ 続いてきたわけです。 第53回全自衛隊合気道演 日衛隊 先達 りつと 指導頂き、日頃の稽古での で指導の講習会が基本技を われました。 かせられた、有意義な講習 基本の大切さを改めて気付 を具体的に大変解り易くご た。稽古の心構えの大切さ 重点に1時間半行われまし 開会式に続いて大澤先生

ができました。

(群馬県合気道連盟事務局

荒井宏介)

和歌山市連主催の 講習会に∞名参加

和歌山市合気道連盟主催

囲気のなか稽古をすること

集中し、熱気のこもった雰講習中は終始会場全体が

会に華を添えて下さいまし 力強い演武を披露して、大 先生が、中心軸のぶれない 会となり、最後に大澤勇人 活気と緊張感に包まれた大 会となりました。 演武会は何時もと違った

> 本部道場指導部師範を招い 8、9日の両日、栗林孝典 の講習会は、平成26年11月

て和歌山県立武道館にて行

いました。

(高知県合気道連盟理事長 岩目建紀)

参加を頂き、2日間で延べ山から一般、学生の多数の

京都、兵庫、奈良、大阪、和歌

遠くは長崎、名古屋から、

習会に22名が参加 群馬県連の秋の講

> 実した講習会となりまし 約200名が稽古された充

栗林先生には体捌きの方

り小林幸光指導部師範を講 師としてお招きし、群馬県 の講習会は平成26年10月26 総合スポーツセンターにて 群馬県合気道連盟主催秋 公益財団法人合気会よ く説明して頂きました。 半身の使い方、相手に対し 方を、技を通して解りやす ての立ち位置など体の使い 向や関節の構造、上半身下

講習会の終わりには『笑

賑やかな稽古となり、子供一つの道場のような楽しい生のご指導のもとあたかも 中充実した練成会となりま す熱気と心地よい緊張感の 第一部、練成会は植芝先

府連盟では「少年少女合 一に感謝しつつご報告いたし ます。

(大阪府合気道連盟 錬成

先生に説明演武をして頂 き、錬成証の授与にて錬成

大会実行委員長 芋野

(3) 平成2	7年 1 月 10日		合 気	道 新	聞		第648号
オホーツク中湧別道場 道場長尾崎 响 指導部長 松田茂満 道場長尾崎 响 指導部長 松田茂満 道場長尾崎 响 指導部長 松田茂満 につれ、上公三六 に話・FAX 〇一五八六一二一二二 に話・FAX 〇一五八六一二一二二	北海道合気道連盟	東京都合気道連盟	事務総長 井 沢 敬 聖 事 長 ピーター・ゴールズベリ	国際合気道連盟	同水林幸光	全日本合気道連盟 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	
宮城県合気道連盟 会長白川勝敏 会長白川勝敏 理事長角田 稔 理事長角田 稔	合氣道大槌道場 臺灣 医	合氣道盛岡道場 合氣道盛岡道場 ^{全長篠谷} 隆岡合氣道協会	岩手県合気道連盟 岩手県合気道連盟	青森県合気道連盟	同田辺孝美震の日川勝敏の強星の日川勝敏の発星の日川勝敏の発星の日川勝・大田県の日本の大田県の日本の大田県の日本の大田県の日本の大田県の日本の大田県の日本の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の大田の	H H A B A B A B A B A B A B A B A B A B	
水戸市合気道スポーツ少年団水戸市合気道スポーツ少年団の場が、島に関する。	取手市レディース合気道クラブ取手市合気道スポーツ少年団取手市体育協会合気道部	院理事 稲垣繁實 同 桑原 隆理事長 飯島悦男 常任理事 瀬尾 寿理事長 飯島悦男 常任理事 瀬尾 寿母 長 藤枝 一 弘 公 一 弘	析木県合気道連盟 電話の元〇-五六-〇六六八 東長 富 士 田 邦 弘 平三二五-〇二二 「栃木県・都賀郡野木町丸林六〇五-三〇 「栃木県・南賀郡野木町丸林六〇五-三〇 東長 古 田 邦 弘	前橋市民合気会群馬県合気道連盟	群馬県合気道連盟	長岡市合気会	福島県合気道連盟
草加合氣道研究会 ^{会 長} 中 道 一 也 ^{高 長} 宮 澤 義 治 ^{高 長} 同 一 也 http://soukaaikiken.webnode.jp/	三鄉 合気道会	合気道越谷道場 魚 魚 人 島 貞 雄	入間幸武館道場入間市合気道連盟	久喜合気道同好会 無別 合 英 統	蓮 田 合 気 会	合氣道健武館 衛玉県 類 健武館	合氣道修練道場自然館 會長吾妻正義 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一三五〇一二三五 一二二一 一二二一
合氣道君津道場	合気道花見川道場 『	千葉県合気道連盟 ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	A&P合気道石垣道場	浦和合気会	新所沢合氣道同好会 新所沢合氣道同好会 量山 上 三 一 三 元 カー まなお まま かんしょう かんしょく かんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんし	志木市合気道連盟 志木市合気道連盟 代表二輪 会員一同 会員一同 会員一同 会員一同 会員一同	大宮合気道倶楽部
合気道臥龍会	合気道 鍬 守 道場 今年で創立六十年 今年で創立六十年 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001 下一七六-0001	合氣道明心会	葛飾 合 気 会合気道土井道場 分 岩 合 気道土井道場	中央区合気会	北総合気会	柏合氣会	野田合気会

第648号			合 気	道 新	聞	平成27年 1	月10日 (4)
城南合氣会	江戸川区合氣道連盟 理長藤城清次郎 事務屋下川三一〇〇五十十二十十二 東京都江戸川〇年か岩二十十二十十二 東京都江戸川〇年か岩二十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十二十十十十	荒川合気会	港区合氣会	大田区合気道会 会 長 尾 崎 晌 〒1四三-001四 東京都大田区中央五-1八-1 電 話 0三-三七五五-1三五八	祖師谷合気会 会長中村文子 東京都世田谷区砧六一二六一十 電話 〇三一三四二五一二四〇二 fumi3aiki.23@i.softbank.com	中野区合気道連盟中野区合気道連盟	
山梨県合気道連盟 山梨県合気道連盟	合与、道・青葉塾道場 本 田 靖 生 三三 五一〇〇二 横浜市青葉文字する野三一二一 横浜市青葉文字する野三一二一 横浜市青葉文字する野三一二一 横浜市青葉文字する野三一二一 横浜市青葉文字である。	合気道五十嵐道場	大和合気道クラブー同	神奈川県合氣道連盟 神奈川県合氣道連盟 田 義 信	合気道進藤道場	新宿合気会	
氣 守道 場	尾張合気会	愛知県合気道連盟	岐阜県合気道連盟	福井県合気道連盟会長 福井円融会長 松原道一住所 テルー六ー〇二 五 丹生郡越前町織田一二一住所 テルー六ー〇二 五 丹生郡越前町織田一二二年 話 〇七七八―三六一〇六〇二 電話 〇七七八―三六一二〇七 武生道場 越前市中央 武生武道館内 軽計 一段立武道館内 極井市是羽一丁目 みどりこども園内 電話 〇七七六―三六一二〇七 武生道場 越前市中央 武生武道館内 東立武道館内 東立武道館内 板井市春江町 春江道道館内 指導者 八木貞人・滝波秀樹・福田吉恭・桂本政信 指導者 八木貞人・滝波秀樹・福田吉恭・桂本政信	富山 合 気 会 代表島 恵 司 会員一同 会員一同	富山県合気道連盟	△ロ〜ス 道」 石 や
合氣道大阪道友会 公益財団法人合気会	恒 心 道 場	大阪合氣 会公益財団法人	合氣道 大阪武育会 林 村 二 郎	合气道滋賀五誓会 奇 気道 滋賀 五誓会 滋賀 五誓会 数 質 数 賀	合気道四日市合気会 会長畝 原 正 典	二重県合気道連盟 会長杉田憲司 会長杉田憲司 会員一同 第1四一〇01七 三重県津市大門十七-十二 三重県津市大門十七-十二	大手前学院合気道教室 大手前学院合気道教室 岩崎 一基 平四五五一〇四四 名古屋市港区第三町三一六 基金 一种 一 基金 一种 一 基金 一种 一 一 基金 一种
奈良合気会	合気道熊野塾 ^{道場長} 須川勉	合気道紀南田辺塾道場 平野成秋先生門下生 肇	和歌山県合氣道連盟 一	京都合気会	京都近江合気会	京都府合気道連盟	合気道洗心館 電話の七四五-七三-三七三二 電影平田幸一 を選長平田幸一
高 松 合 気 会 会 長 西 原	合気道 合心館 電長谷 本 敏 夫 デモルーへ〇二二 電話・FAX 〇八九-九二三一四三三三 http://aishinkan.sakura.ne.jp/	愛媛県合気道連盟	合 気 道 敷 島 塾 会 長 工 藤 泰 助 会 長 工 藤 泰 助 デルセミー〇〇一五 電話 〇八八五ーミニーニ ニ 八 〇 では場一同 ではよー〇〇一五 を下 道場一同 ではよー〇〇一五 ではましゅく	山口県合気道連盟 中村克也 会長中村克也	合気道北平塾	合気道せいぶ館 ^{館長} 中尾 眞 吾	合 気 道 正 武 会

第648号

ツクと



交流派遣プログラムは、12 ツクにて行われた。 月2日から8日までロシア ハバロフスクとイルクー 平成26年度日露青年交流 本事業は、平成26年日露 イルクーツク合気道

とを趣旨としており、本部 田淳史、酒井瑞穂、清水聖として日本体育大学より山 道場指導部より金沢威師範 の交流を通じて、日露青年 の合気道を修練する方々と 者及び合気道を学ぶ学生を 学より阿部優美、井上祐士 間の武道交流を促進するこ クの両地域に派遣し、同地 と日野皓正指導員が、学生 ハバロフスク、イルクーツ 佐藤峻彦、国際武道大 話し合った。3日夜にハバ ら同地での合気道について ロフスクを発ち、4日深夜 にイルクーツクに到着。 4日午前は ☆イルクーツク

学より星野悦郎の10名が派 郎、前川原基、大東文化大 学ぶ現地学生 語大学を訪問 ユーラシア言 し、日本語を

☆ハバロフスク

更になり、現地時刻3時過 港が閉鎖されたため2日の ぎにハバロフスクに到着。 国予定が3日午前中に変 悪天候でハバロフスク空

武道交流年の一環として、 合気道本部道場所属の指導 での合気道の状況やこれか 地元の会員とハバロフスク 盟・バレリー会長をはじめ、 明総領事主催による夕食会領事公邸に移動し、野口秀 後、ハバロフスク日本国総 中心に約20名が参集、その ク地域合気道連盟の会員を かい、1時間半の金沢師範 地域合気道連盟の道場へ向 空港より直接ハバロフスク が開かれた。野口総領事、 ハバロフスク地域合気道連 による稽古に、 ハバロフス

道

の説明、質疑 応答があっ をした。はじ ら60名と交流 めに金沢師範 による合気道

金澤師範の指導

ら25日まで、ロシア連邦の私 (小谷) は11月20日か

関係者と会員150名が集

ラで初講習会 ロシアのサマ

係者、日本大使館関係者他、プンセレモニーには政府関

関心の高さが伺えた。 ディアからの取材もあり、 れた。国営TVや複数のメ 国代表演武等に分けて行わ

モスクワの近郊等の11の道

いての初となる子供中心の

主催する、本部指導部を招

AAFRのサマラ支部が

大会とのことで、サマラと

が参加、そのうち約半数が 館道場で合同稽古。約60名 姿はとても素晴らしく、同 日練習していることや真剣 あったが、現地学生らは「毎 の練習を兼ねての交流会で 交換会が行われた。日本語 た」とのこと。 じ学生として刺激を受け に合気道に取り組んでいる 交流会後と午後には央心

白帯であった。 5日は午前と午後に同会

地学生らと日本文化につい て意見交流を行った。 とのこと。また視察中に現 クーツクと石川県金沢市が 史や文化にまつわる場所を り、色々な縁を感じます」 訪れた。派遣学生は「イル 察をし、イルクーツクの歴 た。参加者は約70名。 場にて1時間半の金沢師範 姉妹都市ということを知 による合同稽古が行われ 午前と午後の稽古の合間 派遣学生らは市内視 場から菅原繁本部道場指導 の連盟道場開設記念行事と 部師範が派遣された。新道 から4日間行われ、本部道 講習会が平成26年10月30日 ン・アベティスヤン四段) 道合気会連盟(代表アルメ レヴァンでアルメニア合気

った。最終日には場所を市

合わせて約80名の参加があ

営スポーツセンターに変え

て演武会が行われた。少年

子供たちは積極的だった

グルジア、リトアニアから

ュメニ)、カザフスタン、

アルメニア共和国首都エ

ア

ルメニア

道場開き&講習会

た。ヴラディミール前会長 よる歓迎夕食会が催され やビタリー会長を中心に30 気道連盟と央心館の主催に 夜はイルクーツク地域合 しており、30日夕方のオー た。 を頂き開設の運びとなっ て多くの方々の協力と理解 を中心に約2年の期間を経 唯一である。アルメン代表 ち 場は120畳の広さを持 場所は市内中心に位置 専用道場としては国内

た。同連盟一般会員と、口一時間半の日程で行われ として今後の連盟の更なる っていないが、新道場を軸 まった。まだ道場名は決ま は翌日から同所で午前午後 活動が期待される。講習会

> ラはロシアの南東部に位置 サマラに派遣された。サマ

った。大会の主催者はAA ザフスタンからの参加もあ 名。ロシア以外の国ではカ そのうち子供は約100 グラシア」で開催された。 加し、「スポーツホール・ 場団体から約140名が参

「ロシアの母なる川」

と呼ばれるヴォルガ川の東

小天狗道場」を主宰する

ロシアで6番目

稽古が行われた。前日同様、 行い約60名が参加した。 員が担当。派遣学生との掛 の稽古があった。日野指導 年部を中心とした子どもと 後の講習会の前には現地少 部を含む約70名が参加。 ユーラシア言語大学合気道 かり稽古を中心に1時間半 6日は午前1時間半、 同会場にて合同 申し上げます」と挨拶があ 事館を代表して心より感謝 続いて金沢師範より「野

中陽子副領事より「遠路、 を代表して同総領事館・田 れた。会に先立ち、主催者 領事館主催の懇親会が開か 夜には在ハバロフスク総 に来ることができました。 ことで、青年の交流を目的 足をお運び、ご挨拶頂いた 口総領事自ら本部道場まで

生一同を歓迎致します。 た金沢師範率いる日本の学 方々、皆様のご協力で無事 提供してくださった企業の 言語大学、ハバロフスクと 環として本事業を行うこと 取り交わした日露交流の一 倍首相とプーチン大統領が イルクーツクの道場、資金 になりました。 ユーラシア に開催することができ、 領 親交を深めた。

寒い地域にお越しいただい と挨拶があり乾杯をした。 流、講習会ができました

8名と現地学生による意見

ループに分かれて派遣学生

フス

ク

で

同稽古が行われた。 7日は午前中1時間、

遣学生を中心に日本側が演者が演武を披露。続いて派軽の代表 気道連盟、央心館、直心会、 され、イルクーツク地域合 その後合同演武会が開催

場、多くの方のご理解・ご 元大学、地元企業、地域道 元大学、地元企業、地域道 協力のおかげで順調に交

イルクーツク地域合気道

者による挨拶が行われ更に 品の交換や参加道場の代表 連盟と派遣学生による記念 合

参加者

は約70名。

合気道

第36回全日本少年少女合気道錬成大会 ふるさと案内 山形・米沢 **追主対談**

合気道人生 技法講座

金沢師範による演武が披露 武を行い、締め括りとして ちよりも総じて元気がある いていたが、日本の子

郊外視察が行われ、8日午 された。 く、全員無事に揃って帰国 午後にはバイカル湖への 大きな怪我や病気もな

小谷佑一) (本部道場指導部指導員

鹿児島県合気道連盟

副理事長

長戸山

洋正和

井口

◇本部だより

▽植芝守央道主は、1月21 日から26日まで、オースト ラリア50周年記念行事のた めオーストラリアを訪問さ コを訪問される。随行は日講習会指導のため、メキシ は、1月15日から20日まで
▽植芝充央本部道場長代行 オランダ・スロベニアの講ツ、2月7日から15日まで 田直人両指導部指導員。 野皓正指導部指導員。

合志道場長 多

同明宜

高

田本気

広和 会

本

演武を行った。 ちが元気に演武を披露。締 演武会では各道場の子供た と、5級以上、13歳以上の 12歳以下の一時間のクラス まで滞在し、3日間の講習 氏(AAFR副代表)、ジ 加のジーニャ・ユヴゲーン あった。最終日に行われた れぞれ約70名ずつの参加で われた。講習会は5級以下、 会と最終日には演武会が行 ーマ氏、そして最後に私が めくくりにモスクワから参 行った。前半、後半ともそ 合わせて8回の稽古指導を フスに分けられ、3日間で 人人も含めた一時間半のク サマラには21日から24日

まる中、少年団体演武、有族ら約400名の観衆が集

演武に出場した。政府・武部から一般の参加者全てが

段者演武、講習会参加者各 級者演武、壮年者演武、有

位に大きな都市である。

く、時に微笑ましく感じら かけると実際に出来ようが ってくれる人は?」と声を る人は?」、「私の受けを取 古中に「見本を見せてくれ かった。その点大変好まし もうとする姿勢の子供が多 出来まいが一斉に挙手を し、積極的に稽古に取り組 ロシアの子供たちは、 でインドに派遣される。 東南アジア巡回指導の一環 は、1月22日から31日まで は、1月25日から31日まで アの講習会に派遣される。 ▽栗林孝典指導部師範は、 2月6日から10日まで、東▽鈴木俊雄指導部師範は、 南アジア巡回指導の る。環東

探求49号 1月20日発売 家 ____

島根県合気道連盟

石田征希・石田知史(ガラス工芸作

第13回全国高等学校合気道演武大会 正面打ち第二教(座)・正面打ち第 教

取

近藤正人、 鈴木順子

ていきたいとのことであっれば毎年このように開催しあるようで、ジーマ氏によ ちろん子供にも広がりつつのではないかという印象を

슾

長

岩

建

紀

電話 〇八八一八六三一〇八三四高 知県 南 国 市 西山八 九五一七八三一〇〇二九

合

気

習会に派遣される。 -、2月7日から5 - 1月15日から20日までドイ | 1月15日から20日までドイ 熊

平

守

人

片 医水色 医水域支部道場

福岡市博多区那珂五—二—三二十八二二—〇八九三

植芝充央 植 指 芝 導 部 大和田幸正 守 央

役 問 磯山 藤枝一弘 稲垣繁實 博 同 同 同 平澤憲次 磯山俊博 永島義道

指 部 渡引好文 秋本英裕 上俊明

26年11月15日~ 12月9日 (公財)合気会登録

【四段】

◆よみうりカルチャー横浜=瀨古英蔵◆ 瀧田塾=松本英津佐◆旭合気道クラブ= 塩原知津◆多賀城合気道道場=佐藤真嗣 ◆群馬合気会=橋本浩彰、吉村真由美◆ 恒心道場=笹部真一、箕内康成◆合気道 研修会伊丹=高田章◆国分寺合気会=赤 井奉久◆新所沢合気道同好会=木村康範 ◆三島記念館=小島洋一◆秋田合気修練 道場=神馬康志◆秋田男鹿道場=森元博 明◆秋田能代合気会=岸部高志◆小林道 場=林正純、王獻毅◆合気道千葉千種道 場=吉田修平◆祥平塾=藤原仁◆城東誠 和会=本橋慶子◆杉並合気会=奥山一久 ◆A&P石垣道場=三宅保則、木野裕之 ◆大阪武育会=杉原未貴、大本知美◆天 白道場=浜中博司◆武産館=上村裕一、 野澤知子◆城北道友会=S.Leng◆里見八 顕会=石塚恵子、西村晃一、比山昌子◆ 合気道高城道場=鈴木正樹◆吹泉館=中 尾卓司◆THAILAND=西成田道夫◆ GERMANY=F.Wlost, P.Foster, G.Brinkmann, E.Herberz, M.Kargl, T.Hagenmeyer, J.Westerath◆FRANCE=W.Glogowski、F. Lezervant, S.Guez, G.Rettel, B.Lamblin, M.Cadiou, R.Mathevey, C.Riviere, A.Bernard, C.Careddu, D.Fais, C.Andolfi, C. Balsan, J.Bosc, R.Hourdequin, R.Gilabel, A.Floure, J.Falco, D.Caplane, B.Bidault, H.Audra, A.Guirao, A.Carriere, M.Poirier, P.Faoro, C.Boss, M.Pasquet, S.Leblanc, C. Larive, R. Solano, N. Belghachem, J. Hardy, J.Brando, Y.Loiseau, N.Corboz, M.Cessio, P.Ehster, Y.Cellier, A.Amrani, J.Breziski, J.Navarro, P.Maligoi, E.Lebre, I. Vibert, A. Lemagnen, D. Chareyre, C. Minet, M.Parthonnaud, J.Barbe, M.Bautista, J.Blanchard, J.Bregler, P.Chatton, A. Duffours, M. Falzone, T. Geoffroy, E. Havez, F.Lafuteur, G.Goff, C.Lefabvre, P.Louise, F.Michelot, P.Montagnier, M. Morin, T.Orlando, C.Seguillon, E.Soyer, C.Roy, J.Pigeau, C.Page, P.Morand, J. Dupuy, R.Montserrat, P.Heydacker, M.Desroches \checkmark J. Delaby \spadesuit FINLAND = K. Karppinen ◆CANADA=C.Muir、T.Lindsey、R.Fudge、M.Arbani◆U.S.A. =小 川恵介、C.Ednie、L.Morrison、J.Sinnott、 K.Farrell, D.Grant, K.Haywood, C.Chalileh、J.Wojcik◆ITALY=F.Eirin◆SINGA-PORE=吉岡芳之介、T.Chia、M.Khong ◆BULGARIA=D.Petkova、A.Bel◆SWIT-ZERLAND=A.Hilty, R.Hemmi

【参段】 ◆中央区合気会=新祐子◆千葉合気道館 =髙岡由美◆大阪合気会=甲野貴久、谷 口信介◆大阪武育会=野尻高司、永野智 子◆沖縄合気会=島袋悦子、平良良子、 和田修一◆新所沢合気道同好会=大田原 正浩◆秋田武産塾合気修練道場≕佐々木 ·◆小林道場=尚本清也、小荒井勇人、 加藤秀和、髙倉健、捧裕宇、ロラン・ジ ョニー、M.Sherman、E.Gersberg、N.Delgado、O.Ojea◆昭島合気道会=谷口貴俊 ◆松戸市役所=永淵智幸、海老原弘一◆ 祥平塾=南原崇志、糀谷陽介◆秋田県立 武道館道場=田村康樹◆隆氣館=山本裕 介◆品川区合気道交友会=小田加穂利◆ 円水会=窪田博之、窪田美加◆城東誠和 会=赤田俊子◆入間幸武館道場=和田祥 子、加藤邦彦◆府中合気会=幸野誠◆武 産館=高木智視◆名古屋合氣会=前田玲 史◆萬葉塾=中村友哉◆合気道高城道場 =山内雅博◆合気光林館道場=西舘留利 子◆吹泉館=古賀里佳枝◆UKRAINE= D.Zhushma GERMANY=W.Fritz, G.Frohme, K.Jansen, M.Gies, K.Meissner, M. Steinmann, B. Spitzmuller, A. Dupik, A. Thiel, R.Kubsch, S.Bakala, C.Rambacher

◆FRANCE=Z.Ouajoudi、B.Fourrier、S. Guez, G.Rettel, B.Lamblin, M.Cadiou, C.Riviere, A.Bernard, C.Careddu, D.Fais, C.Balsan, J.Bosc, R.Hourdequin, R.Gilabel, A.Floure, J.Falco, D.Caplane, B.Bidault, H.Audra, A.Guirao, A.Carriere, P.Faoro, J.Blanchard, M.Pasquet, R.Solano, N.Belghachem, N.Corboz, P.Ehster, Y.Cellier, J.Breziski, P.Maligoi, E.Lebre, I.Vibert, A.Lemagnen, D.Chareyre, C.Minet, M. Parthonnaud, J.Barbe, M.Bautista, J.Bregler, P.Chatton, A.Duffours, M.Falzone, T.Geoffroy, E.Havez, F.Lafuteur, G.Goff, C.Lefabvre, P.Louise, F.Michelot, P.Montagnier, M.Morin, T.Orlando, C.Seguillon, E.Soyer, C.Roy, J.Pigeau, C.Page, P.Morand, R.Montserrat, P.Heydacker, M.Desroches, J.Delaby, F.Rizzo◆FINLAND= M. Kauppila、A. Valimaki ◆ GREECE = S. Giotopoulos \blacklozenge BRAZIL = P. CarvalhoJr \blacklozenge CANADA=P.Begin, H.Ho, S.Larouche ◆U.S.A. =大野ふみ、M. Wise、C. Costanzo, M.Morinaga, T.Paul, D.Snovalnikov, B.Mcluskie, A.Edelstein, E.Acosta, L.Crystal, T.Fessenden, J.Mcmahon, C.Bina ◆SINGAPORE=Y.Kyaw、K.Choy◆BUL-GARIA=T.Doskov, A.Angelov ♦ VENE-ZUELA=S. Otero ◆ SWITZERLAND=C. Huggel◆ITALY=M.Carra、E.Murari、T. Claudio ◆BELGIUM = H.Bernet、A.Volpi

◆ARGENTINA=G.Villalba 【弐段】 ◆つくば牛久合気道友会=小林幸信◆相 馬合気道教室=小峰浩◆合気道大島道場 =岡野昇司◆一宮合気会=岡本達也、西 川正一郎、西崎俊広◆沖縄合気会=川満 博幸、國吉彰◆安房館山道場=沼田敏和 ◆郡山合気会=石原裕司◆恒心道場=村 松伸一、太細成雄、岡田由香◆江東区合 気会=遠藤雄二◆新所沢合気道同好会= 渡邉康一郎◆合気道佐久道場=御子柴伊 津子◆合気道三浦=堅古留奈、梅村小百 合◆本郷台合気会=山下貴士、田野ひか り◆合気道士道館=吉川克也◆合氣道廣 心会=貞國和子◆所沢市合気道連盟=吉 田仲治◆小林道場=村木千恵、琵琶俊二、 小山田光里、内田一広、内田貴峰、長谷 川美彩、里園秀二、太田見真理子、長尾 康司、ドイル彩佳ジョアン、廖述洋、郭 建和、I.Carro、F.Divo、D.Topolanski、J. Migues, M.Rua, B.Jacqueline, A.Dhillon, J.Mbani, K.Ayeb, M.Tabti, B.Mounir, A.Challouf◆松戸市役所=恩田勝彦、橋 本勝美◆祥平塾=中山総大◆いわき合気 会=高桑聡◆神明塾=増田昇一郎◆青葉 塾道場─弘津由紀雄、浦辻正美◆城東誠 和会=池田恭代、水口之孝◆大阪合気会 =野口直樹、大村宏一、平松昭◆大阪武 育会=彌永朋哉、仲野佐方里◆大泉合気 道クラブ=P.Carbone◆大塚道場明道館 和田恆明◆大和台気道クフブ=中尾又 江◆天白道場=中尾荘一、斉藤龍生◆中 央区合気会=藤原真◆よみうりカルチャ ·錦糸町=吉川剛司、小倉英春、都築智 美◆入間幸武館道場=峰尾吉則◆品川区 合気道交友会=鈴木正徳、名井隆裕◆武 産館=坂口美稀◆城北道友会=E. Schmidt、T.Scheir、C.Chang◆名古屋合 氣会=加藤芳也、寺本幸隆◆明心会= 水拓市◆明倫塾=松原賢◆里見八顕会= T.Ladurner◆藤浪塾=肥田正、妹尾孝◆ 旭町道場=上野千尋◆合気道松本道場飯 田支部=山岡清明◆七曜会=中島真介◆ 五十嵐道場=E.Luna、J.Figliozzi、S.Gonzalez, R.Gonulenko, D.Piscicelli, J.Fava ◆多治見道場=澤田怜◆央名会恵山道場 =中島充博◆あおぞら合気道=渋谷泰 三、福田正彦、田島優子◆吹泉館=加々 尾洋、寺尾英二◆学習院大学=澤田昌宏、

栢本裕基、川本浩二、清水高星、西美夏 子、平井愛子◆高崎経済大学=黒澤藍万、 根岸陸生、西山茜、印南尚美◆関西大学 =浅井稜亮、松浦誠二◆京都大学体育会 合気道部=上田俊作、田中一平、吉川光 則◆同志社大学=大槻賢太郎、浅田陽大、 合原一矢◆日本体育大学=清水聖将◆日 本大学合気道部=大谷美帆野、田中岬介 ◆立命館大学=前田健吾◆UKRAINE= K. Adaktilos lacktriangle THAILAND = W. Samanyaphorn , S. Chaiyachatdumrongkul , R. Woord lacktriangle CZECH = D. Remias lacktriangle GER-MANY=M.Schneider, K.Rezer, J.Inderst, B. Wenner, M. Woick, G. Schmidmeir, Y. Zechner, M.Katz, J.Bahling, P.Stockl, J. Rollnik, F. Martinez ◆ FRANCE = L. Marquardt, P.Perrineau, T.Lutter, H.Tokun, A.Ahlert, Z.Ouajoudi, B.Fourrier, S.Guez, G.Rettel, B.Lamblin, M.Cadiou, C.Riviere, C.Balsan, J.Bosc, R.Hourdequin, R.Gilabel, A.Floure, J.Falco, D.Caplane, B.Bidault, H.Audra, M.Pasquet, J.Breziski, E.Lebre, I. Vibert, A. Lemagnen, D. Chareyre, M. Parthonnaud, J.Barbe, M.Bautista, J.Bregler, P.Chatton, A.Duffours, M.Falzone, T.Geoffroy, E.Havez, F.Lafuteur, G.Goff, C.Lefabvre, P.Louise, F.Michelot, P.Montagnier, M.Morin, T.Orlando, C.Seguillon, E.Soyer, C.Roy, J.Pigeau, P.Morand, R. Montserrat, P.Heydacker, M.Desroches, J.Delaby、L.Barrere ◆ MEXICO = A.Salazar、A.Perea◆FINLAND=M.Linturi、H. Rajamaki, H. Mustonen lacktriangle CANADA = R. Whyte, R.Shields, S.Armstrong, K.Chias $son \Phi U.S.A. = A.Nickel, R.Salzano, M.$ Vass, M.Sola, A.Pittman, S.Moran, E. Martinez, R.Allen, D.Pozdnyakov, J.Hyde, I. Vega, J. Pacheco, E. Ramos, M. Menendez, C.Pino, A.Benilous, M.Brodbeck, M.Traunstein, J.Murray, K.Tang◆ITALY=M.Delbosco、F.Joachimbauer◆SINGAPORE=P. Lee ◆BULGARIA=I.Ivanov, E.Reymond, D.Hadjiev, N.Cheltsov SWITZERLAND =J.Leimbacher◆GREECE=S.Tsallas

【初段】 ◆高知合気道グループ=福島幸子◆つく ば牛久合気道友会=菅沼康雄◆諏訪道場 =天野裕貴◆JFEシビル合気道部=金 子和雄◆山口合気会姫路大津道場=浅見 天馬◆皇武塾=牧田圭司、荻澤正彦◆綾 瀕市合気会=山谷晴代◆横浜南合気会= 川田明日香◆沖縄合気会=古謝政彦、管 野宜子、與座諭◆鎌ケ谷合気会=福田秀 喜◆安房館山道場=佐野美千代、柳川み どり、八橋伸行◆丸亀道場=古川喜規◆ 合気道研修館=竹井信治◆向ヶ丘古舘合 気道道場=谷村政彌◆恒心道場=西野竜 平、齊藤健太、玉田裕紀◆江東区合気会 =岩田直樹、鎌刈雄◆合気道研修会伊丹 =梶原良太◆国会合気会=岡田朋和◆新 所沢合気道同好会=大槻洋◆合気道佐久 道場=跡部知代◆合気道三浦=芹澤侑樹 ◆秋田武産塾合気修練道場=佐藤悠太◆ 央名会春日井武道館=三宅桃代◆小金井 武道館=由浅哲郎◆小松支部博心館=荒 井祐基、桶谷栄利子◆小林道場=和田佳 **夏、**安部辛子、渡邉孝、佐久真止晃、F 部陽介、渡邉純一、佐藤祐子、安田惠美、 安田治生、熊崎誠、阿部久美子、増田咲 子、唐木秀夫、川上貴弘、鳥海博、唐佑 華、姜崇德、陳俊宇、C.Andy、J.Harrison、 E.Roller, F.Campos, E.Tapia, G.Foliadoso, S.Herrero, J.Abdullah, S.Kim, P.Jogoo, V.Juggoo, D.Ramiah, S.Sayed, Y.Khaldi, M. Eutamene, N. Salah, M. Sofiene, B. Hazem, S.Bouassida, H.Dellabani, A.Besma ◆尚武館=田村薫、紙谷昌美、繁澤大誠 ◆昭島合気道会=中村瞬、佐藤しのぶ、 鈴木吉博◆湘南翡翠合気道クラブ=加藤 仁、ギャビン・キム◆祥平塾=廣田啓-郎、廣田祥吾、近藤宜雄◆加古川合気会 =木下慎也◆心和会=德升直人、髙田大 介◆西脇道場=藤原頌◆青葉塾道場=濱 田光春、湯浅修◆A&P石垣道場=大橋

諒平◆千葉合気道館=河野久志、S.

Camilo◆船橋合気会=佐々木悠次、髙橋 良輔、栗田幸則◆大阪合気会=山本義浩、 杉山晃一、黒田修治◆大阪武育会=錦戸 晶子、真鍋紗知、山田一力、新井昇、新 井駿◆大和合気道クラブ=角鹿久美子◆ 田辺道場=原代恵莉◆日野合気会明翔= 近藤恵子、大和田綾花、大和田龍◆品川 区合気道交友会=杉田一成◆府中合気会 =伊藤久美◆武産館=森昴◆城北道友会 =D.Akdag、N.Vera◆名古屋合氣会=中 村勝哉、川島昌二◆錬成会=佐原美千子、 佐原隆太◆合気道串本道場=長脊優一◆ 萬葉塾=初田虎仁◆藤浪塾=余郷明日 香、三輪明音、大脇礼名◆船橋市前原合 気道教室=周防達大◆五十嵐道場=L. Delgadillo◆多治見道場=三好孝昇◆中 央区合気会佃支部=窪田哲夫◆相模原力 ルチャー=樋口杏果、佐藤尚平◆丹波道 友会福知山道場=澤田真一、綱辰也、岩 﨑美来◆西伊豆合気会=稲葉三津子、伊 賀川とし子◆合気道高城道場=芹沢宏 樹、高城大◆瑞浪道場=大山綾子、林正 子◆つくば合気道会=相澤達也◆平井道 場=橋本泰延◆高千穂大学=森田智之◆ 相模女子大学合気道同好会=五十嵐朱夏 ◆お茶の水女子大学=畑彩音◆関西大学 =笹岡健太、鈴木文音、柴田里奈、東雅 祥、江草麗子、酒井捺美、投石美茅瑠、 長岡弘樹、蜷木はるな◆京都大学体育会 合気道部=篠本創、親川希一、中野愛子、 高森諒、服部嗣人、伊藤眞麻、佐薙潤季 ◆弘前大学=佐藤勝哉◆東京理科大学野 田=明賀新◆同志社大学=樫本孝子、小 栗優輝、津崎隆広、日野真央、溝端駿◆ 立命館大学=麻畠陸、井上智也、牛谷宗 一朗、小柳圭史、坂本滉大、田中駿吉◆ 獨協大学=渡部千大◆UKRAINE=T. Gulik, I.Skakodub, A.Monogarov, M.Stoliarov, O.Varich◆TURKEY=O.Yilmaz, A. Gurel, H.Kulgel, B.Erol◆GERMANY= T.Koithan, A.Moller, V.Feil, K.Gutoehrlein, P.Kocks, M.Rosenbusch, I.Brielmaier, L. Dingarten, E.Klages, C.Engel, U.Lammel, S.Grimm, A.Jost, A.Pflanz, B.Bauer◆ FRANCE = Z. Ouajoudi, B. Fourrier, M. Rossner, V.Gross, P.Lemieuvre, C.Boutier, P.Froidefond, S.Guez, B.Lamblin, C.Balsan, J.Bosc, R.Hourdequin, R.Gilabel, A.Floure, J.Falco, D.Caplane, B.Bidault, H.Audra, J.Breziski, E.Lebre, A.Lemagnen, D.Chareyre, J.Barbe, M.Bautista, J.Bregler, P.Chatton, A.Duffours, M.Falzone, T.Geoffroy, E.Havez, F.Lafuteur, G.Goff, C.Lefabvre, P.Louise, F.Michelot, P.Montagnier, M.Morin, T.Orlando, C.Seguillon, E.Soyer, C.Roy, R.Montserrat, P.Heydacker, M.Desroches, J.Delaby, L.Barrere ◆MEXICO= A.Zamora, F.Trabado, Z.Perez◆FINLAND = M. Dias \spadesuit CANADA = N. Tarasov \searrow M. Gaudette, M.Molnar, B.Dalton, M.Cruz, A.Mito, M.YukhanovalacktriangleU.S.A. = A.Boraas, L.Mizuba, R.Yamada, J.Vonnahme, N.Scott, F.Padilla, G.Robinson, B.Crawford, J. Vejar, B. Barnard, N. Chirco, C. Chirco, D.Beebe, M.Unger, A.Alfonso, W.Corte, R.Robles, M.Spruell, D.Edenburg, W.BresnihanJr. , M.Marinelli, R.Lookshin, M.Coiro, D.Herak, F.Hayes, T.Cisowski, S.Fecteau, K.Titchenell, S.Rath, C.Groff ◆RUSSIA=I.Snegirev、A.Konovalova◆ POLAND=A.Zareba♦U.K. =N.Mcbride ◆BULGARIA=G.Costa、A.Small、A.Mouzas, E.Stefanova, A.Terziev, M.Ivanova, Z.Zapryanova, P.Petkov◆SWITZERLAND =M.Steiner◆ITALY=A.Anni、A.Griffa、 A. Viterisi, L. Grosso, E. Pausili, C. Casa, C. Rotundo, A. Dema, R. Mastrapasqua, M.Molinari, R.Sorrento, F.Circiello, F.Zacchi、G.Nicolia、G.Carlini ◆GREECE=P. Kenourgios, J.Giannis, N.Papoutsis, A.Vasilopoulos BELGIUM=R.Kuhfus, O.Yarsuvat, A. Horvath \spadesuit LATVIA = R. Geniatova, S.Krikets, A.Shulmanis, Y.Sudniers, P.Amelyanets、A.Rusin◆中国=吳家輝、 楊永進、K.Cheng、K.Sanders